

矜持

～果敢に挑戦し、成長の糧にせよ～

Report

2020年6月12日(金)、6月19日(金) 児童養護施設旭学園、児童養護施設こばと学園、社会福祉法人虎伏学園

香港沙田青年商會との共同事業 Love of The Earth

国際交流委員会 副委員長 山本晴輝

2020年5月20日(水)から6月19日(金)にかけて、姉妹JCである香港沙田青年商會との共同事業 Love of The Earthを行いました。

本年度は香港沙田青年商會との5年に1度の共同事業 Love of The Earth(ラブ・オブ・ジ・アース)を実施する年度にあたり、本来であれば香港沙田青年商會公式訪問を行った際に共同事業を行うことが予定されていましたが、新型コロナウイルスの問題により予定どおり

に事業を実施することが困難な状況となりました。しかしながら、そのような大変な状況の中でも今私たちにできることを考え、香港沙田青年商會のメンバーとWEB会議により協議を重ねた結果、地球規模で問題となっている新型コロナウイルスの感染拡大防止の一助となるように、本年度の共同事業として私たち和歌山青年会議所が調達したアルコール消毒液と香港沙田青年商會と共同で調達したマスク2,000枚を和歌山市内の児童養護施設で生活している子供たちに寄付することになりました。

アルコール消毒液については、毎年児童養護施設との交流事業を担当している会員開発委員会のメンバーに協力してもらい5月20日(水)と5月21日(木)に各児童養護施設に届け、香港沙田青年商會が香港から和歌山に送って

くれたマスク2,000枚(香港沙田青年商會が無償で提供してくれたマスク1,000枚と和歌山青年会議所が購入したマスク1,000枚)については6月12日(金)と6月19日(金)に各児童養護施設に届けました。新型コロナウイルスの問題により、いずれの児童養護施設においても子供たちのために十分な物資を調達することが困難な状況にあるということで、アルコール消毒液とマスクの寄付を非常に喜んでいただくことができました。

新型コロナウイルスの終息が見えず様々な制約がある中においても、長年友好関係を深めてきた香港沙田青年商會と国境を越えて連携し、非常に意義のある活動ができたと確信しております。



香港沙田青年商會から到着したマスク



虎伏学園へマスクを寄付



旭学園へマスクを寄付



こばと学園へマスクを寄付

香港沙田青年商會との共同事業 Love of The Earth

会員開発委員会委員長 眞下 雅美

新型コロナウイルス感染拡大をうけ、5月20日(水)に会員開発委員会 山中委員、石本委員と旭学園へ、生馬委員とこばと学園、5月21日(木)に松下理事長、土谷委員と虎伏学園の三か所の児童養護施設へアルコール消毒液を寄贈に伺わせていただきました。

物資の不足や自粛要請により日常の生活が困難になり、和歌山青年会議所として少しでもお役に立てばという気持ちで伺いました。

当日学校は休校しており施設の外に出ることができず、子供たちは退屈しているようでした。私にも子供がおりますが、世界中で新型コロナウイルス感染が拡大し自粛はやむ

を得ない状況を大人は理解できますが低学年の子供はなぜ外出できないのか、どうして学校に行けないのかをきちんと理解することが難しく、元気盛りの子供たちにとっては相当なストレスがあったように感じます。

施設の教職員の方は未だかつてないこのような状況でも子供たちと向き合い、工夫を凝らしストレスを軽減できるよう努力しておられるようでした。

感染拡大防止のため、子供たちと直接会うことはできませんでしたが、新型コロナウイルス感染拡大が一瞬も早く終息し、元気な子供たちに会える日が来ることを祈っております。



こばと学園へアルコール消毒液を寄付



虎伏学園へアルコール消毒液を寄付

6月度例会

例会委員会 委員長 橋本健志

本例会は、新型コロナウイルスの影響により状況が変わった今、初めての試みであるYOUTUBE LIVEを使用し、助成金や給付金のシステムやコロナ後、どうすれば良いのかを講師の毛満氏、矢里氏、ファシリテーターである塚口氏に講演していただきました。

YOUTUBE LIVEを通し、こちら側から発信した質問にも講師の方々にリアルタイムでお答えいただき、対面でなくても同じ時間を共有することができました。このような状況の中、新たな試みの例会を開催することができ、もし同じ状況下になったとしてもYOUTUBE LIVE等のメディア媒体を使用し、例会を開催できるという検証にもなりました。

本年度はイレギュラーな状況が続く中、本例会も多数の現役メンバーの皆さまに視聴していただきました。ご視聴していただいたみなさま、誠にありがとうございます。



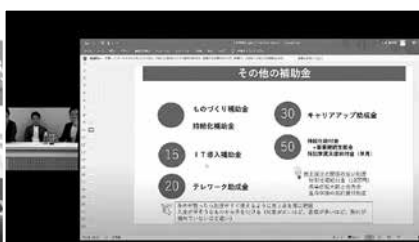
例会の様子



松下理事長挨拶



橋本委員長による概要説明



パワーポイントによる説明



質問に回答する講師

和歌山魅力大発見！

～いちおし！和歌山の魅力を発見しました！～

和歌山市を盛り上げるために日々活動している現役メンバーが、和歌山に住んでよかったと感じる場所や日々の活動の合間にふと立ち寄る、魅力あふれる場所を紹介します！

今回のスポット、SDGs対象番号は4です。

【質の高い教育をみんなに（なぜ大切か）】

全ての人々が男女の区別なく、手の届く質の高い技術教育・職業教育及び大学を含む高等教育への平等なアクセスを得られるようにする。

今回はSDGs 4の
取り組みらん

4 質の高い教育を
みんなに



陸上競技場入口



室内練習場



堀井専務理事



練習風景



左(古川コーチ)中央(南方総監督)

堀井専務理事 いちおし！

堀井専務理事が紹介してくれたのは、和歌山市毛見にある紀の国アスリートクラブ(紀三井寺公園 陸上競技場)です。和歌山市だけでなく海南市や岩出市の子供たちの競技力の向上を目指して平成11年度に設立されています。2017年、第33回全国小学生陸上交流大会にて、小学男子4×100mリレーで優勝という素晴らしい成績を収めています。また、紀の国アスリートクラブから2012年ロンドンオリンピック男子4×100mリレー日本代表選手の九鬼巧(くき たくみ)君を輩出しています。当時、九鬼君とともに4×100mリレーに出場していたメンバーがコーチとなり、現在、子供たちを指導されているそうです。今回取材に応じてくれた総監督の南方様が、「リレーで例えると、我々が指導している小学生までが第一走者で、これから中学生、高校生、社会人と長い陸上競技人生を歩んでいく上で、良いスタートを切り、うまくバトンをつないでいけるようにスポーツを通じて子供たちを育てています。」と笑顔で取材に応じてくださいました。小学生においては「個人タイトルよりリレーで優勝する方が何倍も価値があり、今後の人生につながる」この言葉がとても印象的でした。走らないと競技場に失礼だと陸上競技場に入るなり走り出した堀井専務理事が楽しそうでした。

堀井専務理事から

紀の国アスリートクラブには3人の子供たちが教えていただいています。(2人は卒業)
そのこともあり、競技会運営のお手伝いをしたり、自身のトレーニングさせてもらったりしています。

紀の国アスリートクラブ(紀三井寺公園陸上競技場)選定理由
チームを選んだ理由は、あまり知られていないが身近にこんなにもすごいチームがあるということを知ってもらいたかったのと、子供たちの指導方針が素晴らしいと思ったからです。
場所は、全天候型のメイングラウンドとサブグラウンド、また電光掲示板が設置されている競技場が身近にあること、空いている時であれば誰でも2時間240円の格安で走れることを知ってもらいたかったから。

紀の国アスリートクラブ(紀三井寺公園 陸上競技場)
和歌山市毛見200番地
073-444-7565

和歌山魅力大発見！

～いちおし！和歌山の魅力を発見しました！～

和歌山市を盛り上げるために日々活動している現役メンバーが、和歌山に住んでよかったと感じる場所や日々の活動の合間にふと立ち寄る、魅力あふれる場所を紹介します！

今回のスポット、SDGs対象番号は3です。

【すべての人に健康と福祉を】

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



今回はSDGs 3の
取り組みらん



辻川副理事長 いちおし！

辻川副理事長が紹介してくれたのは、和歌山市の宮街道沿いにあるパーソナルジムLAPはプライベートジムです。

昨今、多数の「パーソナルジム」がありますが、オーナーである長木さんは、お客様の希望、状態、お体にあわせてトレーニングや生活をサポートしています。

もともとは整骨院で勤務されており、そこからご自分の経験をもとに現在の同店を経営されてます。

お客様のニーズに合わせて、店舗の形態を変えており、新型コロナウイルスのニュースが増えてきたときもいち早く、完全予約制で経営方針を転換され、お客様が安心、安全に通われるよう努力されています。

LAP

和歌山市太田2丁目1-23-3 2F

tel : 073-418-3800

営業時間 : 10:00 ~ 22:00 完全予約制

定休日 : 日

http://peraichi.com/landing_pages/view/lap



トレーニング中の辻川副理事長



キツイトレーニングで横たわる辻川副理事長



オーナーの長木理事

「JCI、経営者、家庭と多忙な毎日
を過ごしているため、体調面、健康面ともに疎かになりがちです。
それを一から見つめなおすため、
通いはじめました。
今では、ランニングマシンで
ウォーキングしながら様々なこと
を考えられる貴重な時間です。」



2020年度会員拡大委員会 委員長 辻本大介

あなたの力がこのまちの明るい未来をつくる！

和歌山青年会議所に入会し、
一緒に歩みませんか？

様々な出会いがあなたを待っています！



☆本年度の新入会員対象の方は、昭和58年1月1日生まれから
平成7年11月12日生まれ迄となります。

事務局だより

住所変更

副理事長 出口清崇君

〒645-0003

和歌山県日高郡みなべ町堺615



8月 スケジュール

5	水	第15回財政規則審査会議	事務局
7	金	第16回三役会	株式会社堀井塗装工業
12	水	理事会	北コミュニティセンター 2階多目的ホール2
21	金	第16回財政規則審査会議	事務局
24	月	第17回三役会	株式会社堀井塗装工業
25	火	定時総会	和歌山ビック愛 大ホール
28	金	仮入会者説明会（予定）	和歌山中央コミュニティセンター 多目的ホール（小）



編集・発行

一般社団法人 和歌山青年会議所

和歌山市西丁丁36番地(和歌山商工会議所5F)
TEL.073-428-3334(代) FAX.073-431-1693
URL : <https://www.wakayama-jc.net>
mail : office@wakayama-jc.net



Junior Chamber International Wakayama